

看護部が考えるキャリア開発

皆さんは、看護職としてのキャリア開発(看護職として生き方を主体的に構想して実現に向かうこと)をどのように進めていきますか。看護職の倫理綱領には、「看護職は、常に個人の責任として継続学習による能力の開発・維持・向上に努める」と記してあります。

当院では、看護職のキャリア開発の第一歩として、卒後2～3年間で基本的な能力を習得し、高度急性期病院で安全な医療を提供できる看護職となれるよう様々な研修を実施しています。また、最新の知識や技術を取り入れた専門的な研修会を行い、各々が看護職として目指す道を考え進むことを支援しています。社会の変化、医療の進歩、多様化する人々のニーズに対応していくために、研修の機会を積極的に活用して、専門職として自己研鑽を重ねて生きましょう。

